

中小企業のためのE Cサイト活用セミナー

情報発信拠点「ここ滋賀」を活用した 魅力発信について

滋賀県ここ滋賀日本橋オフィス

副所長

光明 祐信



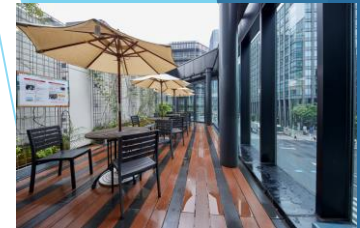
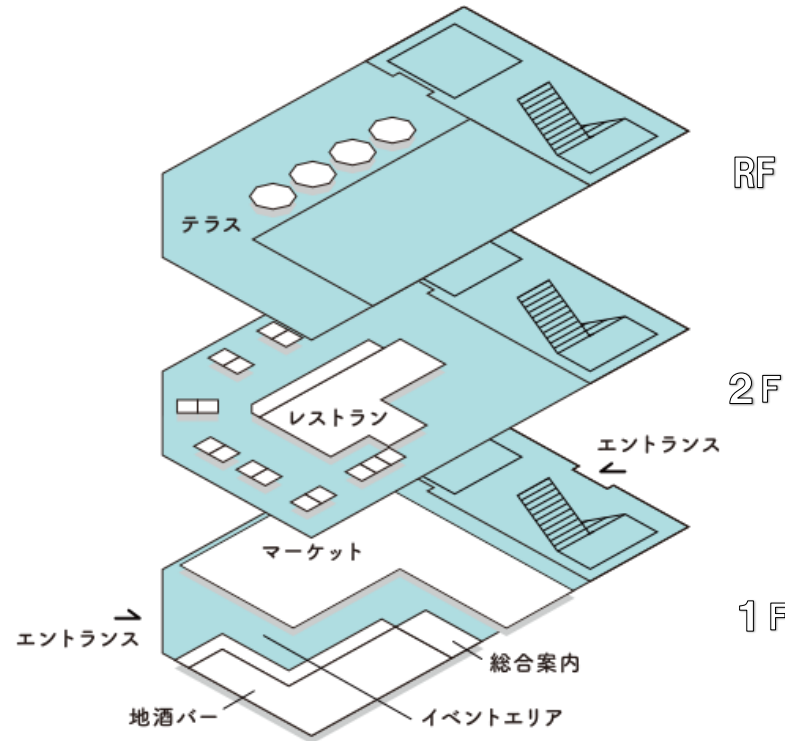
1. ここ滋賀の概要

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」

『全国・世界から選ばれる滋賀』へ

“東京で滋賀の魅力を体感できる場所”

滋賀の魅力を実際に見て、触れて、食べることができる体験型の
発信を行うとともに、滋賀への誘引の役割を担う拠点



〒103-0027 東京都中央区日本橋2-7-1

【アクセス】

東京メトロ・都営地下鉄「日本橋駅」B6、B8出口すぐ

JR東京駅八重洲北口・日本橋口 徒歩6分

【開設】

平成29年10月29日

【賃借期間】

平成29年度～令和8年度（10年間）

【店舗運営】

アインズ株式会社（本社：滋賀県竜王町）

1階マーケット



2階レストラン 近江牛もりしま 寛閑観ここ滋賀



「ここ滋賀」の役割

滋賀県



近江牛

大森

石田三成



源氏物語



安土城



忍者



オーガニック
農産物

- ①「ここ滋賀」での商品販売
- ②「ここ滋賀」での企画催事
- ③首都圏における販路開拓支援

* 県内事業者等への支援を通じた
首都圏での販路拡大



* 滋賀の魅力発信による誘客等促進

- ④「ここ滋賀」から滋賀への誘客
- ⑤メディアを通じた情報発信

首都圏



滋賀の情報発信



滋賀食材の販路開拓

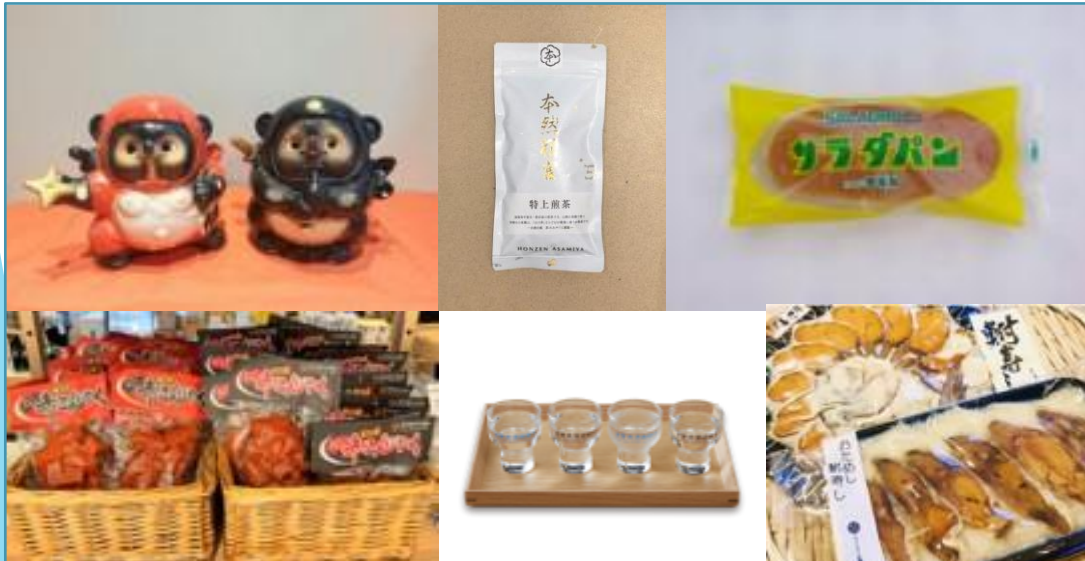
① 「ここ滋賀」での商品販売

商品販売は、琵琶湖をはじめとする滋賀の豊かな自然や歴史文化、その豊かな環境で育まれた「食」や「モノ」の魅力を「ヒト」や「コト」とともに伝え、**販路開拓、本県への誘客・移住等**へとつなげることを目的としています。

1階マーケット



2階レストラン



取扱商品の募集

【応募から取引決定までの流れ】

エントリーシートに必要事項を記入いただき、「ここ滋賀」あてにメールでお送りください。
食品事業者の方は、製品サンプルをお送りください。



商品が取扱基準を満たしているか否かを判断の上、運営事業者による商談（メールや電話）を行います。



商談後に取扱の有無および取扱条件について、運営事業者よりご連絡します。

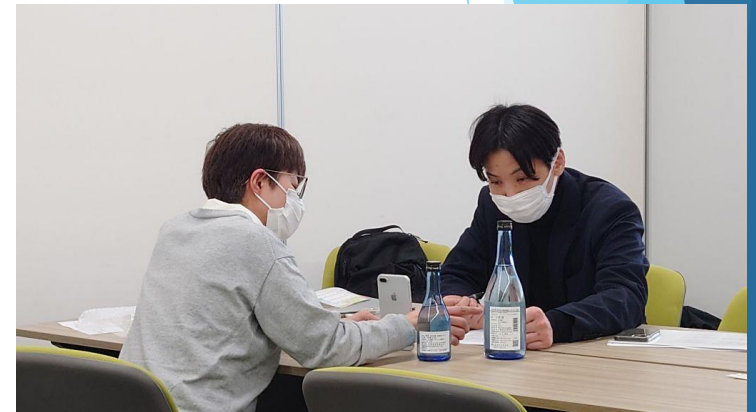
詳細は、「ここ滋賀」取扱商品募集要項をご覧ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/zigyousya/cocoshiga/325694.html>

県ホームページ>事業者の方>情報発信拠点「ここ滋賀」>滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」取扱商品の募集について

滋賀県内での商談会も実施

商品は随時募集していますが、年に2回程度、滋賀県内にて取扱商品商談会を開催する予定です。



② 「ここ滋賀」での企画催事

企画催事は、県内事業者様にとっては、店頭での対面販売により来館者の意見や評価など、消費者の生の声を聞くことができ、今後の商品開発や改良に必要なニーズを把握する**テストマーケティングの役割**があります。同時に、地域のヒト、コト、モノや四季など様々な角度から滋賀を切り出して演出し、販売（マーケット）や食の体感と一体で魅力を深掘りして伝え、来館者に**滋賀の魅力を体感いただく場**です。



オーガニックきらみずき
首都圏テストマーケティングの様子



草津市によるあおばなワークショップと、
1階マーケットでの草津市物産販売の様子



企画催事での利用



企画催事エリア	主な利用方法
1階マーケット	店頭販売、実演販売、試飲・試食
2階レストラン	講演会、交流会、ワークショップ
R Fテラス	パネル展示、ワークショップ

詳細は、「[ここ滋賀](#)」企画催事利用要項をご覧ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/zigyousya/cocoshiga/300695.html>

県ホームページ>事業者の方>情報発信拠点「ここ滋賀」>企画催事（イベント）での「ここ滋賀」の利用について

③首都圏における販路開拓支援

首都圏における販路開拓に意欲のある事業者（県産品）を対象に、商談機会の提供や首都圏販路開拓に対するアドバイス等を行うことで、**事業者の皆様**の**首都圏販路開拓をサポート**しています。

【支援内容】

事前相談会

商談会前・商談会后に2回の個別相談会を開催します。個別相談では、販路開拓マネージャーから商談会準備のアドバイスを受けられるほか、販路開拓に関する悩みを1対1で相談できます。



昨年度の個別相談会の様子

商品評価会

首都圏のバイヤー等が、実際の商品サンプルを確認（食品の場合は試食も実施）し、首都圏販路開拓の視点から評価、商品へのアドバイスコメントを作成します。また、商品評価の結果により商談会に参加する事業者の選定を行います。



昨年度商品評価会の様子

商談会

商品評価会に参加したバイヤー等を中心に首都圏のバイヤーを招へいし、商談会を実施します。商談会は東京の会場で開催を予定しており、事業者は会場参加・オンライン参加のどちらでも参加可能です。

**1事業者3～4社程度
と商談マッチング予定**



商談会の様子

（令和5年度の取組）

事前相談会：7月19日(水)草津市内、7月20日(木)近江八幡市内で開催

商品評価会：8月23日（水）東京都内で開催

商談会：11月15日（水）～17日（金）東京都内で開催

④ 「ここ滋賀」から滋賀への誘客

首都圏から滋賀への誘客を強化するため、下記の事業に取り組んでいます。

● 観光誘客機能強化事業

- ・観光案内を専門に行う**コンシェルジュ**を店舗に常設配置し、旅行販売など様々なニーズへの対応を行っています。
- ※コンシェルジュへの県内実地研修を実施
- ・オリジナルの旅行プログラムの造成および販売を促すための**クーポン(2,000円)**を作成し、滋賀ファン獲得および滋賀への誘客を促進します。

【実績】相談対応 4, 255件 (令和4年度)



● タクシークーポン事業

- ・首都圏から滋賀を訪れる観光客に、滋賀の史跡や寺社仏閣など県内の多様な魅力を体感いただくため、県内で利用できる**タクシークーポン(1/2補助)**を発行しています。

【実績】93件 414人利用 (令和4年度)



⑤メディアを通じた情報発信

様々な催事を通して**滋賀の魅力**を発信しています。今年度は特に**マスメディア**を通じた発信に力を入れ、滋賀の認知度向上に取り組んでいます。

○北琵琶湖まつり

10月29日（日）店舗横広場にて、滋賀県北部地域の魅力を発信する「北琵琶湖まつり」を開催しました。次年度は、地元の方々のご意見をお聞きしながら、さらに大きな魅力発信になるよう取り組みます。



○わるにゃんこ将軍お披露目イベント

9月23日（土・祝）に、ここ滋賀店舗前で「わるにゃんこ将軍」の全国初お披露目のイベントを実施しました。当日は、彦根市和田市長、原作者「もへろん」氏のトークセッションも行いました。

【メディア掲載】東京新聞1面、朝日放送「おはよう朝日です」、産経新聞、読売新聞他



○ふくしま応援フェア

9月1日～30日に、ALPS処理水の放出による海産物に対する風評被害払拭の一助とするため、ふくしま応援フェアを開催。福島県産品の販売や「ふくしま応援御膳」の提供などを行いました。

【メディア掲載】フジテレビ「めざましテレビ」、日経新聞、京都新聞、NHK大阪放送局他



○琵琶ガーデン

6月から9月まで屋上テラスビアガーデン「琵琶ガーデン」を開催。滋賀のクラフトビール、近江牛牛串、赤こんにゃくなどのセットを提供し、多くのお客様にお楽しみいただきました。（販売数334セット）

【メディア掲載】京都新聞、産経新聞他



2. ここ滋賀オンラインシヨップ

(1)ここ滋賀オンラインショップの概要



ONLINE
SHOP

名 称	ここ滋賀オンラインショップ
開 設	令和4年(2022年)5月
運 営	アインズ株式会社 (滋賀県竜王町)
URL	https://cocoshigashop.jp
ECサイト種別	独自サイト
支払方法	クレジットカード、PayPay

(1)ここ滋賀オンラインショップの概要



←パソコン用

スマートフォン用→



(1)ここ滋賀オンラインショップの概要

○東京日本橋「ここ滋賀」取扱商品を店舗から発送

⇒店舗で購入された商品のリピート買いを想定

⇒SNSがきっかけで購入される商品も



○近江牛精肉、野菜、果物、米、信楽焼など産地直送商品も増加



(2)アンテナショップのECサイト

○都内のアンテナショップのうち、ECサイトを運営するのは34店舗



売上が5千万円を超えるのは1店舗のみ（銀座わしたショップ）
残り33店舗はすべて3千万円未満(2022年度実績)

年間売上額	店舗数
3千万円未満	33店舗
5千万円以上1億円未満	1店舗
合計	34店舗

【出典】一般財団法人地域活性化センター
「2023年度 自治体アンテナショップ実態調査報告」
2023.12.5公表

[県内商品のPRやイメージアップにつなげるECサイトへ](#)

(2)アンテナショップのECサイト

○「ここ滋賀オンラインショップ」では特集や商品説明に力を入れています

特集 >



2024年送料無料キャンペーン



平安ふくさ特集

カネゴリから選んだ「アパレル」特集



平安時代の滋賀を表現した「平安ふくさ」

01. 素材には「浜ちりめん」を使用

表地の生地には滋賀県栗原市の伝統工芸品「浜ちりめん」を使用。「浜ちりめん」は着物の生地として使われており、より「十二単」らしさを感じられます。



贈る想いを清らかに包む 株式会社清原のご紹介



清原のつくる「ふくさ」。それは日本人のやさしさ、思いやり、まめやかな心づかいから生まれた美しい日本文化のカタチです。



信楽焼のたぬき大集合



食卓を彩る信楽焼のうつわ



とび太くん特集



湖魚特集

(2)アンテナショップのECサイト

○スタッフレビューによる商品紹介

ここ滋賀オンラインショップ > スタッフおすすめのお菓子

スタッフ おすすめのお菓子



当店のスタッフが、ここ滋賀のおすすめのお菓子を紹介するコーナーです。甘いおやつ、しょっぱいおやつ、お手頃価格のおやつをご紹介します。ティータイムや、おみやげ選びの参考にご覧ください。(隔週更新)



2023年12月15日

第2号【おすすめのお菓子】福みたらし

お菓子



2023年11月21日

第1号【おすすめのお菓子】おきしませんべい塩味

お菓子

第1号【おすすめのお菓子】おきしませんべい塩味

ここ滋賀オンラインショップ > おすすめのお菓子



ここ滋賀運営スタッフ：しんちゃん

わが家では子供たちに3時のおやつ習慣があり、休日は私もつまんでいるのですが、私はしょっぱいスナックお菓子が好きなので、ここ滋賀で「おきしませんべい」をお土産に買って帰ることがあります。

そうすると子供も妻もばくばくとみんな喜んで食べてくれます。

自然のものを丸ごといただくことは栄養学的にとでも体に良いと聞いたことがあり、自然環境の素晴らしい沖島で地元漁師さんが獲った「スジエビ」をふんだんに使用した「おきしませんべい」は、美味しいだけではなく栄養も豊富にいただけるお菓子としてお子様にもオススメです。



(2)アンテナショップのECサイト

○「ここ滋賀オンラインショップ」の目指すところ

- 店舗とECサイトの**会員情報の連動**により、店舗で購入された商品を、2回目にはECサイトでお買い求めいただくなど、店舗との相乗効果を狙った発信を行う



- ここ滋賀ならではの**組み合わせセット商品**販売や、**精肉販売**などの**産直商品の充実**に取り組む。
- 商品の**良さ**や**作り手の熱意**が伝わる**コンテンツの掲載**を通じて、商品が提案する新たなライフスタイルをお客様にきちんと伝え、**需要喚起**、**ブランド価値向上**を目指す。

⇒店舗からの誘導、SNSからの誘導で、認知度を高めていく

(3)出品について

○ここ滋賀オンラインショップへの出品

- 店舗から商品発送するECサイトであるため、「ここ滋賀」店舗商品へのエントリーをお願いします。
- 3月に県内商談会を開催します。（1月末ごろ募集開始）

お問い合わせ

商品販売をご希望の方

ここ滋賀のマーケットで商品の販売をご希望の方は、「ここ滋賀」取扱商品募集要項に基づき、ご応募ください。
なお、商品募集は随時おこなっております。

ここ滋賀商品募集要項

エントリーシート【食品用】

エントリーシート【工芸・雑貨用】

【応募受付・サンプル送付・商品に関する問い合わせ先】

〒103-0027東京都中央区日本橋2-7-1ここ滋賀商品担当あて

Email:goods@cocoshiga.jp

TEL:03-6281-9871

FAX:03-6281-9877

詳細は、「[ここ滋賀](#)」取扱商品募集要項をご覧ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/zigyousya/cocoshiga/325694.html>

県ホームページ>事業者の方>情報発信拠点「ここ滋賀」>滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」取扱商品の募集について

3. ここ滋賀の活用について

(1) 組合などによるここ滋賀の活用

○企画催事での利用（実施例）

- ・ 信楽陶器工業組合
（信楽焼たぬきづくりWS）
- ・ 浜縮緬工業協同組合
（特別販売会・ワークショップ）
- ・ 麻織物工業協同組合
（近江の麻織物フェア）
- ・ 滋賀県製菓工業協同組合
（滋賀のくすりフェア）



○中小企業団体中央会にご相談ください

⇒首都圏で発信されたい内容

⇒活用できる補助金の有無 など

(2) 県内商談会～取扱商品の募集～

- ここ滋賀取扱商品募集のための県内商談会開催
- 3/5(火)北部会場（米原市） 3/6(水)南部会場（大津市）
- 店舗取扱商品 + E C サイト掲載商品の募集
- ここ滋賀のバイヤーと対面で商談

令和6年3月5日(火) 米原会場

滋賀県立文化産業交流会館 第2会議室
(米原市下多良二丁目137)



令和6年3月6日(水) 大津会場

ピアザ淡海 3階301会議室
(大津市におの浜1-1-20)



1月末ごろ募集案内開始
多くの方のご参加をお待ちしております！

ご清聴ありがとうございました